



大妻多摩中学校

二〇二〇（令和2）年度

入学試験問題（第一回）

【国語】

時間 50分

2月1日（土）

【注意事項】

- 1 問題は17ページまであります。
- 2 指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 3 答えはすべて、問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 句読点やカギカッコは一字と数えてください。
- 5 ページが抜けていたり、印刷が見えにくい場合には、手をあげて知らせてください。

一

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、本文中の表記は原文のままにしております。字数制限のある問題は、句読点やカギカッコも一字と数えること。

いのちは、生きているときにあるもので、それが失われたときに生きものは死にます。ふだん、とくにいのちについて考えたりはしないし、いのちをたいせつになどといわれてもよくわからないという人でも、死ぬのはイヤ、死はこわいと思っただけで済ませたいし、わたくしもおなじです。死んでどういふものなのか、考えれば考えるほどわからなくなります。ときには、どうせ死ぬのになぜ生まれてきたのだらう、と思うことさえあります。それでは、不老不死を願うかと聞かれたら、それには「いいえ」と答えます。それは、これまで述べてきたように、長い歴史があったからこそわたしがここにいるという、生命誌という見方をしているからです。

生と死。ふつうこれは反対語だと思いますね。「生きていない状態」を死というのですから。でも、^①生と死は正確な意味で反対語ではありません。すでに書いたように、生きものは、本来自分を生かし続けるようにできています。こわれても自分でなおしながら生きていこうとします。だからこそ38億年もの間、絶えることなく「いのち」が続いてきたのです。

実は、^②最初に生まれた生きものである細胞は、死ぬようにはできていませんでした。外からの栄養をとって大きくなった細胞は、二つに分裂ぶんれつします。自分を分けて、娘細胞二つになるのです。死んでいませんね。できた細胞もまた二つになって……38億年もの間ずっと増え続けたら、今ではどうなっているか。そうです。もしそのまま増え続けたら、地球はバクテリアしかないでしょう。エサがなくなったり、水がなくて干からびたり、結局、本来は死ななくてもよいのに死んでしまうことが多く、実際にはバクテリアだらけにはなっていないかもしれませんけれど。

ところで、あるときから個体は死ななければならなくなりました。どんなに十分に食べものがあったとしても、水があっても、死ぬことになったのです。それは、オスとメスができて（少し硬かたくいうなら、^③が生まれて）、受精によって子どもが生まれるようになったときからの決まりです。

^④「いのち」は、^や続くのを止めたのでしょうか。

そうではありません。あなたの始まりは受精卵ですね。それは、お母さんの卵とお父さんの精子が合体してできたものです。卵と精子を生殖細胞と呼びますが、これは子どもとなって続いていくのです。とくに、お母さんの卵は、分裂をしてあなたの体になっていくのですから、まさに「いのち」は続いています。「いのち」とは、続くものなのです。新しい個体に「いのち」を渡し、一つ一つの個体は消えていく。これが、「いのち」を続けるために生きものが選んだ方法なのです。

最初は死がなかったのに、途中から一つ一つの個体が死ぬという生き方が登場したのは、なぜでしょう（もちろん今でもバクテリアのように分裂によって生きているものもあるので、すべてが変わってしまったわけではありません）。

前に、あなたは、たった一つしかない存在だ、といました。⑤、最初の生物のように、細胞が分裂するだけで生きていたらどうでしょう。おなじものが増えるだけです。もつとも注1 DNA（ゲノム）は、紫外線が当たったり、外から化学物質が入ってきたりすることで少しずつ変化しますが、1個の細胞が分裂してただけでは、変化には限りがあります。

⑥、わたしたちのように多細胞生物になると、さまざまな形になり、脚ができたり羽が生えたりしていろいろな暮らし方ができるようになります。⑦、子どもはまったく新しく生まれ、両親のDNAの組み合わせによって、これまでにないたった一つの存在になるのです。こうして多様化が進みます。⑧ 実は、「いのち」が続いていくには、多様化がたいせつでした。前にもふれたように、地球のようすは厳しく変化します。そのとき、おなじ性質でおなじように暮らしている生きものばかりだったら、みな滅びるかもしれません。多様になっていたほうが、「いのち」が続く可能性は高いわけです。

ちょっとふしぎな話ですけれど、生き続けるためには死を組みこんでおくことが必要だったのです。「生と死は反対語ではない」といったのは、こういう意味です。ですから、永遠に死なないようにしようとするのは、このいのちの流れに逆らうことになります。生きられるだけ思い切り生き、次へバトンタッチしていくのが、「いのちをたいせつにすることなのです。それにしても、いのちっておかしなものですね。たいせつにすることの1つに、それを失うこともふくまれているなんて。

もっとおかしなこともあります。わたしたちの体が生きていくために、^⑨体の中に死が入りこんでいるのです。たとえば、野球でボールをにぎって投げるとき、指先でボールの硬さを感じ、にぎり方や投げ方を決めますね。脊髄せきずいにある神経細胞と指先の筋肉細胞がつながっているから、それができるのです。

受精卵から体ができていくときに、神経と筋肉をつなげるために、神経細胞は長い^{注2}軸索せきそくを指先に向かってのばします。でも遠いところですから、一発で相手を探し当てるのはむずかしいですね。そこで、たくさんの軸索をのばし、その中の一つがうまく指先の筋肉細胞にぶつかったら、あつこれでつながったということになります。うまく行きつかなかった神経細胞は死んでいきます。こうしてわたしたちが思いどおりに指を動かせるようになるのです。

死ぬのはよくないと、一本しか軸索をのばさないで、それがうまくたどりつけなかったら、指が動かないことになり、困ります。そこで生きものは、死ぬ運命になることがわかったうえで少し余分に軸索をのばしておくという方法をとったのです。

死はこわい。そのとおりですけど、それはいのちを続けるために、よりよく生きるために存在するのだという面も知ってほしいと思います。ですから、死を考えるときはそれを生とつなげて考えてほしいのです。

ここから考えても、勝手にいのちをうばったりすることは許されませんが、わかりますね。また、クローン技術(受精によらず細胞の増殖によってまったくおなじ個体をいくつも生み出そうとする技術)を使えば不死になれるのではないか、という考えもまちがついています。

生と死のしくみをよく知って、今を思い切り生きることが、わたしたちの生き方なのです。

(中村桂子『あそぶ 12歳の生命誌』〔藤原書店〕より)

注1 DNA……生きていくために必要な基本情報を担う生体物質。DNAの集まりを、全体としてゲノムと呼ぶ。

注2 軸索……神経細胞から発する一本の長い突起。

問1 最初の段落(1行目～5行目)における筆者の考えとして最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 死がおとずれるのはこわいと思うが、不老不死は望まない。

イ 死についてはよくわからないので、不老不死であってほしい。

ウ いのちについて考え、大切に生きていれば、死はこわくない。

エ なぜ生まれてきたのか、いつ死ぬのかは、誰にもわからない。

問2 — 線部①「生と死は正確な意味で反対語ではありません」とありますが、生と死との関係を解き明かしている四十五字以内の一文を、27行目以後の本文中から抜き出し、その最初の五字を答えなさい。

問3 — 線部②「最初に生まれた生きものである細胞」の呼び名を、ここより後の本文中から五字で抜き出して答えなさい。

問4 ③ に入れるのに最も適切な言葉を、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 差 イ 子 ウ 命 エ 性

問5 — 線部④「いのち」は、続くのを止めたのでしょうか」という問いに対する答えとなる次の文の空欄に入る言葉を、本文中から三十字以内で抜き出し、その最初と最後の五字を答えなさい。

「いのち」は、続くのを止めたわけではなく、、という方法を選んだ。

問6

⑤・⑥・⑦に入れるのに最も適切な言葉を、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ただし、同じ記号を二度以上使用しないこと。

ア いっぱう イ あるいは ウ たとえ エ もし オ しかも

問7

——線部⑧「実は、^いのち^がが続いていくには、多様化がたいせつでした」とありますが、筆者がここで言おうとしている「多様化がたいせつ」である理由に最も近い事例を、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 環境破壊が進んでいる現在、たとえば状況に応じてオスからメスへと性を変化させることができる魚やエビなどの生物の方が、多様な環境で子孫を増やしていきやすいといえる。

イ 環境に異変が生じた時に、たとえば陸と海の両方で生きていくことができる動物たちが懸^かけ橋^{はし}になり、身に危険が迫ったことを周囲に知らせ、多くの生物が命拾いをすることになる。

ウ 地球環境に大きな変化が起こった際に、生物が様々な生き方をしていれば、たとえば肺呼吸^{はい}をする生物が絶えてしまっても、えら呼吸をする生物は生き残ることができる可能性がある。

エ 地球上の生物の生息範囲が変動していく中で、たとえば多少汚染^{おせん}された環境でも卵を多く産み、生きていくことができるアメリカザリガニは、ニホンザリガニよりも増えていくことになる。

問8

——線部⑨「体の中に死が入りこんでいる」とありますが、この「死」の指している内容として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 神経と筋肉の細胞をつなげるために働き続け、使い果たされてしまう長い軸索の「死」。

イ 多くが指先にうまく行きつかずに犠牲になることが分かっている神経細胞の「死」。

ウ わたしたちが思いどおりに指を動かすことができない場合に起こっている細胞の「死」。

工 指を動かし続けるために次の細胞にバトンタッチをし続ける神経細胞と筋肉細胞の「死」。

問9 本文で筆者は生物の「多様性」を尊重することの大切さを述べています。二〇一一年から二〇二〇年までは国連が定めた「生物

多様性の一〇年」とされています。「国連生物多様性の一〇年日本委員会」では、生物多様性のために誰もが簡単にできる行動を次の五つに分類して提示しています。これを読み、生物多様性を守るためにあなたができる行動を①～⑤から一つ選び、百字以内で具体的に述べなさい。解答にあたっては、五つの分野のうちのどれを選んだのか番号を記し、それに当てはまる行動や活動と、それによってどのような成果が見込まれるかを、解答例にしたがって述べること。

■生物多様性のためにできること「MY行動宣言」五つのアクション

- ① たべよう
- ② ふれよう
- ③ つたえよう
- ④ まもろう
- ⑤ えらぼう

「国連生物多様性の一〇年日本委員会」ホームページ「MY行動宣言」五つのアクションより

【解答例】

・選んだ番号…①

私は、地元でとれた旬の食材を積極的に食べようと思います。その季節に地元でとれた野菜などを食べることは、エネルギーの節約になり、また地域への愛着がわき環境を守ろうという意識の芽生えにつながると思います。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、本文中の表記は原文のままにしています。字数制限のある問題は、句読点やカギカッコも一字と数えること。

「わたし」(花岡沙弥)は、マレーシアからの帰国子女。中学二年生の二学期、日本の中学校に編入したばかりのある日、三年生の佐藤莉々子に突然誘われ、二人で一緒に「吟行(短歌を作るために出かけること)」に行く仲となった。「吟行」には、「タンカード」という単語帳のようなものを一冊持っていていき、お互いが詠んだ短歌はそこに順番に記録する。二人が交換し合っていたのは「タンカードNo.2」だった。

「わたし」のクラスには、マレーシアへ渡る前の小学校時代から知り合いの藤枝港がいた。彼は給食の時間になると、皆と一緒に給食を食べずにどこかへ姿を消す。それを不審に思っていた矢先、「わたし」は彼の机の中から偶然転げ落ちた「タンカードNo.1」を拾ってしまう。(タンカードNo.1では、藤枝は佐藤先輩の短歌に対して、短歌ではなく絵を描くことで返事をしていた。)以下の文章は、これに続く場面である。

「お待ちせ。」

後ろから声がかかる。わたしはタンカードをまたポケットにしまった。

「今日はどこ行こうか。」

「あの……その前にききたいことがあって。」

佐藤先輩は首を傾げた。

「佐藤先輩は藤枝、くんと知り合いなんですか？」

「……………」

佐藤先輩はすぐには口を開かなかった。こちらの真意をさぐるようにまっすぐな目でわたしを見た。

タンカードNo.1は結局、まだわたしの手のなかにある。

家に帰って、最後に書かれた歌の意味を考えている。

『君が断つトンカツしゃぶしゃぶ生姜焼き わたしも一緒にさよならするよ』
どういう意味だろう。

そのカードの裏には絵が描かれていない。

ということ。この短歌を佐藤先輩が詠んで藤枝に渡したのが、最後のやり取りつてことになる。藤枝はもう絵を描かずに、これを机のなかにしまっておいたつていうことだろう。

上の句がよく分からない。『君が断つトンカツしゃぶしゃぶ生姜焼き』？

『君』が藤枝のことだとしたら。太つてもいないけどダイエットでもしてたのかな？ じゃあ『わたしも一緒にさよなら』つて？ 何にしても、これ以降タンカードは白紙だ。二人はこの歌で『さよなら』になってしまったみたいだ。

「そういえば、今日スーパーで時計屋の藤枝くんを見たよ。」

テレビを見ながら晩ごはんを食べているときに、お母さんがふと言った。

「え？ 藤枝？」

今日は偶然にも生姜焼きだった。

「夕飯の買い物してみたい。」

「ふーん。」

藤枝、スーパーで買い物なんてするんだ。ちょっと意外。いつも地上から三センチういて生活しているような藤枝が、食事のための材料の調達という

④

な行動をしているのが、何だかちぐはぐな気がした。

⑤

「うるせーよ、とお兄ちゃんが見ていたテレビの音量を上げた。」

「外国人!？」

「だからうるせーんだよ! とすぐお兄ちゃんなんかまったく気にならない。」

「藤枝に外国人のお母さん……。」

「意外すぎてドッキリ番組みたいだ。あの昭和ただようふんいきの時計屋をしていたおじさんが国際結婚をするなんて。」

「⑧」

「ううん。雰囲気ふんいきで親子だなんて思ったのよ。それに、親子でもなければ一緒にスーパーで買い物なんかしないでしょう。」

「何人なにじんなの?」

「分からないけど、私が思うにもしかしたら、」

「プルルル、と家の電話が鳴った。」

《中略……藤枝のお父さんから電話が来る。母の相槌あいつちの様子から、彼の新しいお母さんはマレーシア人であることが想定できた。》

「……ウソ。」

「こんなことってあるのかな。」

「マレーシアから帰ってきたら、藤枝のお母さんがマレーシアの人になっていたなんて。」

「お父さんの回転寿司のお店の近くに、何年前に注1 ハラルのラーメン屋さんができたでしょう。そこで働いているスタッフみた

「ㄥㄥ。」

「……………」

「最近、ハラルのお店、少しずつ増えてきてるよねえ。東京オリンピックに向けて、いろんな国から観光客が来るだろうから、どん

どん増えるんじゃないかしらね。イスラム教徒の人たちにとって、安心して食べられるハラルフードは、毎日の必需品ひつじゅひんよねえ。」

もはや、何を言えはいいのかわからない。予想外で動揺する。

⑨ 藤枝の新しいお母さん。マレーシア人。ハラルのラーメン屋。

「何、固まってるんだよ。おまえ食わないなら、もううぞ、生姜焼き。」

お兄ちゃんの箸はしがわたしの皿に伸びる。

⑩ 藤枝の新しいお母さん。マレーシア人。ハラルのラーメン屋。生姜焼き。

生姜焼き？

お兄ちゃんがペロツと一枚の豚肉を取った瞬間、

「ああー！」

わたしは立ち上がって声を上げた。

「何だよ、いいじゃん一枚くらい。そんなに大声出すなよ。」

ビビったお兄ちゃんが口をとがらせる。

ちがう、そんなことじゃない。

わたしは自分の部屋にかけてあった制服のポケットに手を突っ込んだ。タンカードNo.1を出してパラパラめくる。

『君が断つトンカツしゃぶしゃぶ生姜焼き わたしも一緒にさよならするよ』

⑪ 分かった。この歌の意味が、読めた。

藤枝は、イスラム教徒になったんだ。

藤枝の新しいお母さんが注2 トウドウンを被かぶっていたということは、イスラム教徒だ。イスラム教徒は原則として、イスラム教徒

としか結婚できない。

きつと、藤枝のお父さんは結婚するためにイスラム教徒になったんじゃないかな。そうしたら、息子の藤枝だってイスラム教徒に

なることになるだろう。

イスラム教徒になれば、暮らしのなかでいろいろなルールを守らなくてはならなくなる。

男子であればトウドウンを被る必要はないけれど、一日五回のお祈りであったり、食事だったり。

そう、豚肉が食べられない。

トンカツもしゃぶしゃぶも生姜焼きも、全部豚肉の料理だ。

この短歌は、藤枝がイスラム教徒になったことを知って、詠んだ歌だ。

するとするとひもがほどけるように、次にわたしはすともう一つの答えにたどり着いた。

藤枝が給食の時間になるといなくなる理由。

「給食が食べられない……？」

イスラム教では、豚肉だけでなくアルコールも禁じられている。給食は豚肉料理だけでなく料理酒が入っているかどうかも気にしないといけない。

わたしはフラフラとリビングに戻って冷蔵庫に貼つてある献立表けんたてひょうの文字をなめるように読んだ。

豚、豚、こつちにも豚。

いろんな料理に豚肉が入っている。

肉団子や麻婆豆腐マロボ豆腐みたいに、一見、メニューに「豚」と書かれていなくても。食品名のところを見ると、豚肉や豚のひき肉が入っていた。

それに、きつと調味料には料理酒も使われてるんじゃないかな。

きつちりとイスラム教の教えを守ろうとするなら、きつと毎日お弁当を持参しないとイケなくなる。

中二の夏休み明けからいきなりお弁当を持参するようになったら、みんなから理由をきかれるに決まってる。

藤枝は、きつとそれを避けたんだ。

だから二学期最初の給食の時間、外に行きたいと申し出たんだ。

あのとき小宮山先生がやけに優しい口調で、藤枝を教室の外に連れ出したことにも納得がいった。

だって、デリケートなことだもん。きつと、いきなりイスラム教徒になった藤枝の気持ちを考えてのことだったんだろうな。

クラスみんなに「イスラム教徒になったんだ。」と言えるかといえは……わたしだったら無理だ。

みんなから、からかわれたりいぶかしがられたりする光景が目にかぶ。

だってここは日本。イスラム教徒の知り合いなんて、いない人のほうがきつとずっと多い。

それに、わたしたちは中学生だもん。^⑫あの四角い教室の空気が世界のすべてなんだ。

仲間外れにされたら、たまらない。それは、藤枝だつてきつと同じ。

その夜は、よく眠れなかった。

(こまつあやこ『リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ』〔講談社〕より)

注1 ハラル……ハラルはアラビア語で「許された」などを意味する。ここではイスラム教の教えに沿った食べ物(ハラルフード)のこと。イス

ラム教では豚肉や酒類を食することを禁じている。

注2 トウドウン……イスラム教徒の女性が被るスカーフのこと。

問1 — 線部①「わたしのズルさだ」とありますが、これは「わたし」のどのような状態を評価したのでしょうか。最も適切なものを、

次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 佐藤先輩と藤枝との仲について全く知らないふりをして、さりげなく二人を引き裂こうともくろんでしまう自分への評価。

イ 佐藤先輩と藤枝との良好な関係をうらやましいと思いつつも、もどかしく思い続ける自分への評価。

ウ 佐藤先輩と藤枝だけが持っていた秘密の情報を入手し、そのままずっと隠し持っていたようとしている意地悪な自分への評価。

エ 佐藤先輩と藤枝二人だけの世界をのぞき見てしまっていることを後ろめたく思いつつ、その事実を言い出せない自分への評価。

問2 — 線部②「伏し目」の意味として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 目を細めて見ること

イ 視線を横にそらすこと

ウ 視線を下に向けること

エ まばたきを多くすること

問3 ③ に入る言葉として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 何かを隠している

イ 驚きうろたえている

ウ 機嫌を損ねている

エ 悲しい思い出にひたっている

問4 ④ に入る言葉として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 積極的

イ 魅力的

ウ 現実的

エ 理想的

問5

⑤

⑧

に入る言葉として最も適切なものを、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、

その記号を答えなさい。

ア 新しいお母さんっ!?

イ あら、藤枝くんのお父さん!

ウ あ、まだ見たことない? 若い外国人。

エ 新しいお母さんの手助けしてたみたいね。

オ どうしてお母さんだっけ分かったの? きいてみたの?

問6

——線部⑨・⑩でくり返される「藤枝の新しいお母さん。マレーシア人。ハラルのラーメン屋」という表現にはどのような効果があると考えられますか。最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 心をしばりつけていた謎なぞが解けていく興奮と喜びを表す効果。

イ 思いもよらない事実を知ったことへの驚きと混乱を表す効果。

ウ これから起こるであろう出来事に対しての焦りと不安を表す効果。

エ 真剣じけんに考えることを邪魔じゃまする周囲に対して怒りと緊張を表す効果。

問7

——線部⑪「この歌の意味が、読めた」に関連して、次の問いに答えなさい。

(1) 「この歌の意味」を読み解くことで「わたし」が理解した内容をまとめた次の文の空欄に入る言葉を、Aは本文中から抜き出し、Bは本文中の言葉を用いて指定字数以内で書きなさい。

藤枝は

A (七字以内)

になったため、クラスメイトと一緒に

B (十五字以内)

ことができなくなったということ。

(2) 次の会話は、この小説を読んだ四人の生徒が、この歌の下の句「わたしも一緒にさよならするよ」の意味について話し合っている場面です。この会話の [A] [B] [C] に入る最も適切な言葉を、後のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号を答えなさい。

生徒A——「わたし」、つまり「佐藤先輩」は、何に対して「さよなら」と言っているのかな？

生徒B—— [A] に対して、だとしたら、確かに藤枝はこの後タンカードに返事ができなくなっただろうね。

生徒C——でも、それって藤枝の [B] じゃないかな？ 「さよなら」は [C] に対してだとも考えられない？

生徒D——そうか、それなら、佐藤先輩が今も藤枝、つまり好きな人を守ろうとしている、という行動とつじつまが合うね。

- ア 佐藤先輩 イ 藤枝 ウ 豚肉料理 エ 料理酒 オ 勘違い カ 独りよがり

問8 ——線部⑫「あの四角い教室の空気が世界のすべてなんだ」とありますが、「四角い教室」とは何をたとえたものだと考えられますか。最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 相手に冷たく思いやりのない世界 イ 自由で豊かな発想が尊重される世界

ウ 小さく狭い考え方にしばられた世界 エ 規則からはみ出ることが許されない世界

問9 グローバル化が進む今日、様々な性別、年齢、民族や宗教の人々が平等に暮らしていくことができる社会を創造していくことが求められています。もしあなたがこの小説の中の学校の給食委員で、藤枝くんのようなイスラム教徒の生徒がいることを知ったら、生徒たち皆が楽しく昼食時間を過ごすためにどのような働きかけができますか。働きかけの内容と、それによって期待できる効果を具体的に、百字以内で述べなさい。なお、給食委員とは、給食をより楽しくいただくための工夫や、食に関する知識を全校生徒に広めることを主な仕事とする委員であると仮定します。

三

次の各問いに答えなさい。

問1

次の①～⑤の文の——線部のカタカナを適切な漢字に改めなさい。

- ① 東京五輪の代表センコウ会が行われる。
- ② 感染症対策としてワクチンセツシュが有効だ。
- ③ 業績をV字カイフクさせる。
- ④ 新しく環境相にニンメイされる。
- ⑤ 外国籍の子供に対するジチタイの取り組み。

問2

次の①～⑤のA・Bの空欄□には、同じ漢字(いずれも訓読み)が入ります。当てはまる漢字一字をそれぞれ答えなさい。

①
A □ やかな雰囲気。
B 気分が □ らぐ。

②
A 走るのが □ い。
B □ やかに帰宅する。

③
A 英語を日本語に □ す。
B □ ちに行動に移す。

④
A 書物を □ す。
B □ しい人口増加。

⑤
A 漢字を □ える。
B 目を □ ます。

以下余白

